

現地到着に際してのご報告

(到着日：2017年6月10日 / 報告日：2017年6月18日)

基本情報

派遣クラブ：広島中央ロータリークラブ

カウンセラー：古澤宰治

受け入れクラブ：Monterey Pacific Rotary Club

カウンセラー：Diane Camba

国際ロータリー第2710地区

2017-18年度グローバル補助金奨学生

小田佳世

近況報告

2017年6月9日に広島を出発。成田空港から上海を経由し、6月10日にカリフォルニア州サンノゼ空港に到着しました。空港では、Monterey Pacific Rotary ClubのAnn Appelさん（以下、Annさん）が、クラブメンバーからのメッセージ入りの私のネームボードを持って出迎えて下さり、到着直後から、Monterey Pacific Rotary Clubの歓迎の意を感じ、とても安心することができました。

また、カウンセラーのDiane Cambaさんをはじめ、複数のMonterey Pacific Rotary Clubメンバーが6月10日から14日までの5日間、米国・アトランタで行われたロータリー国際大会に出席されていたため、到着後も、主にAnnさんが携帯電話番号の購入や、日用品の購入、観光や他のロータリアンへの紹介など、多岐にわたりサポートして下さっています。

大学院は6月15日から始まっています。詳細は中間報告にてご報告しますが、私は6月15日から8月9日までの8週間、アラビア語の夏期講座を受講します。これは、8月21日から始まる修士コース「非拡散とテロリズム」においてアラビア語を第二外国語として選択し一部の授業をアラビア語で受講するための事前準備として、大学から提案されたものです。元々私は、スーダン共和国での活動中にアラビア語に慣れ親しんでいたものの、①読み書きが全くできないこと、②スーダンの口語アラビア語が、標準アラビア語と大きく異なること、などから、標準アラビア語の基礎を学習したいと強く願っていたので、今回の夏期講座は、まさに私が必要としていたものであると考えています。在籍するミドルベリー国際大学院の夏期集中言語プログラムはとても厳しく、8週間で2学期分の学習をすることと、戦々恐々とする一方で、修士コースを始める前のスタートダッシュになるだろうと、前向きに捉えています。

最後に、昨夜、6月17日に第5230地区（Monterey Pacific Rotary Clubが所属するカリフォル

ニア州中部の沿岸地区)の地区大会に参加してきました。世界各国のお料理とエンターテイメントで参加者を楽しませながら、個人やクラブの素晴らしい功績を讃える内容のプログラムが折り込まれ、第5230地区のカラーを肌で感じる事ができる良い機会となりました。アトランタの国際会議から戻られた Monterey Pacific Rotary Club メンバーの方々ともお会いすることができ、交流できたこともとても有益でした。これから、ミドルベリー国際大学院で勉学に励みながら、広島中央ロータリークラブの一員として、また Monterey Pacific Rotary Club の一員として、活動することをとても楽しみにしています。



Monterey Pacific Rotary Club の Ann Appel さん、Dennis Appel さんと第5230地区地区大会にて